

放送ストリーミング情報収載

放送ストリーミング情報【2017No.101】(HP 収載)

分類：ネットストリーミング

局等：Digital Concert Hall

作曲家：グスタフ・マーラー

曲名：交響曲第4番ト長調

演奏：カミッラ・ティリング (ソプラノ) / ラトル指揮ベルリンフィル

関連サイト：<https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/23476>

概要：

2017年2月11日ベルリンフィル大ホールでの演奏です。



マーラーの交響曲第4番以外にも、パトリシア・コパチンスカヤによるジェルジ・リグティのヴァイオリン協奏曲の演奏(写真)もありました。

マーラーの交響曲第4番の演奏は、2011年2月18日にも [放送ストリーミング情報【2015No.25】](#) で報告済のクリスティアーネ・シェーフアー (ソプラノ) / ラトル指揮ベルリンフィルの演奏がありますので聴き比べてみました。

<https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/1634#watch:1634-2>



6年間の隔たりがありますが、2011年と今回の演奏は、やはりベルリンフィルの音は健在で打楽器と木管がリズムを刻む神秘的な出だしから、ベルリンフィル大ホールの回

り込むような低弦が支える厚みのあるオーケストレーションまで、マーラーらしい複雑な構成の音楽の造りには変わりはありませんが、音質的には今回の方がディテールの再現で優っており、マーラーの音楽の構成が分かりやすくなっています。

ソプラノのクリスティーネ・シェーファーは若々しく張りのある美声、カミッラ・ティリングは落ち着いたある大人の風情の歌声でそれぞれに魅力的です。

録音レベルは 2011 年の演奏の方が高く、シェーファーは指揮者の向って左側に立ち、ティリングは向って右側に立つなどの違いがあります。